

市場 選挙前に結論を

——小池百合子知事への評価は。今年度予算で、私立

高の授業料無償化や女性のための防災ブック作成、小中学校のトイレの洋式化など、公明党の意見が100%近く受け入れられた。現場の声をしっかりと政策に反映する方だと大変評価している。今後

もししっかり協力してきたい。

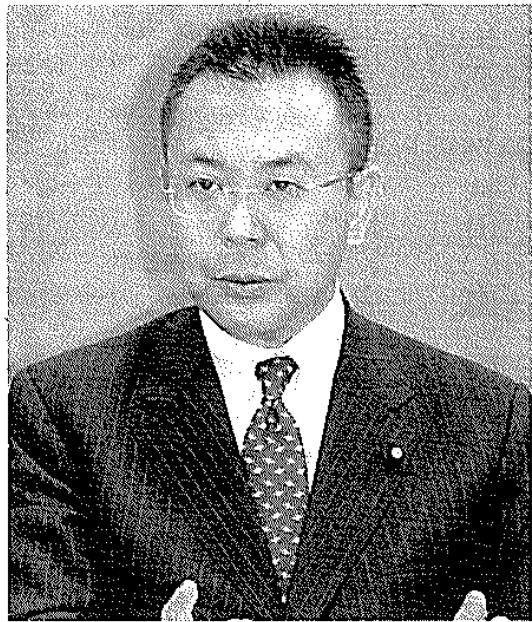
——2013年の前回都議選で重点政策として触れなかった私立高の授業料無償化を提言したのはなぜか。

公明は少子化対策プランを作り、児童手当や幼児教育の無償化などを主張してきた。その流れの中で都の財政

も勘案し、実現可能だと考えた。

——従来は私学を支持基盤とする自民党に気を使っていたのか。

そうではない。自民の主張は経営への支援で、公明は学ぶ人に光を当てる考えた。——都議会では自民



高木陽介・公明都本部代表

と決裂した。国政で自民と日本維新の会が接近していることとの関係は。

全くない。自民と決裂するつもりも、小池氏が率いる「都民ファーストの会」にすり寄るつもりも全くなく、是々非々だ。だが議会改革を巡って自民から「信義が崩れた」と告げられ決裂に追い込まれた。一方で、小池さんには「協力したい」と言われた。

——小池氏のシンボルカラーの緑色のポスターを貼っている候補も多いが、都民ファーストの候補が出そろったら変えるのか。

変えない。公明には区市町村議のネットワークがあって現場の声が届くシステムができており、政策立案能力がある。小池さんの政策を実現する軸となるのは公明だ。

——都議選後の展望は。

議会は本来、対立する場ではない。今回の選挙では協力しないとはいえ、自民とも協議するし、公明が、合意による都政を推進する軸となる。

——市場移転問題についての立場は。

工程表に基づいてスピード感を持って決めてもらいたい。小池知事も「争点にしない」と言っており、都議選前に結論を出すしかないと思う。

【聞き手・林田七恵】

＝つづく

'17 都議選

各党に聞く②